

おつきさまになりたい

三木 卓作

佐野洋子 絵



日本の創作幼年童話 ㉔
おつきさまになりたい



著者 三木 卓

発行者 岡本陸人

印刷 株式会社 精興社

写植 田下フォト・タイプ

製本 土開製本株式会社

発行所 株式会社 あかね書房

東京都千代田区西神田三二一

電話 東京二六三二〇六四一(代)

㊦ 一〇一

一九七五年十一月五日第十一刷

NDC913

三木 卓

おつきさまになりたい

あかね書房1975

93P 22cm (日本の創作幼年
童話25)

おつきさまになりたい

三木 卓作 佐野洋子 絵



がつこうのかえりに

へんないぬに

であいました。

どうのながい、しろと

ちやのぶちのいぬです。

ぼくをみると、みじかい

しつぽをふりました。かわいいやつです。

くちぶえをふいてよんでみました。



すると、うれしそうにとんできたので、
だいて やりました。

いい いぬだなあ。でも、ぼくは
まっしろい いぬが すきだ。

それなら かつて やるんだけれど。

「あれっ！」

そのとたん、いぬは きゆうに
まっしろに なったのです。





なんていう　いぬ！　まほうの　いぬ！

「こうなれば、かつて　くれますね。」

いぬが、しんぱいそうに　いいました。

「いいとも。かあさんに　たのんでやる。」

おもわず　ぼくは、そうへんじしました。

それから　びつくりしました。

「あれ！　きみったら、ぼくの　かんがえて
いることわかるの！　くちもきけるんだね。」





「ええ。まあ。」

「けなみの いろも かえられるの？」

すると、いぬは きどつて いいました。

「けなみの いろだけでは ありません。

ぼくは、じぶんが なりたいものに

なれるんです。そうおもいさえすれば。」

「へえ。ほんと？」

「ほんとうですとも。」

「じゃ、いちまんえんきつになつてよ。」

「いやです。ぼくは、そんな

いやしいものになりたくありません。」

いぬは、おこつていいました。

「へえ。へんにきぐらいがたかいんだなあ。

じゃ、ぐれえぶふるうつはどう？」

「そのてはくいませんよ。あなたに

たべられたくないもの。」

みやぶられたか！　ぼくは　しかたなく

にやにや　わらいました。いぬも

わらいました。なんて

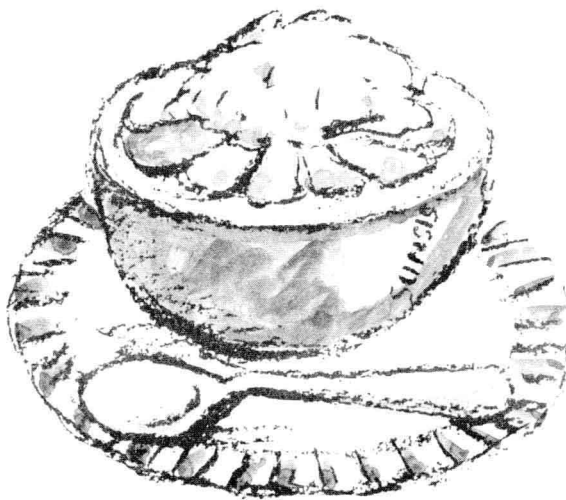
ちやつかりした　いぬ！

おもしろい　いぬ！

ぼくは、このいぬが

すつかり　すきに

なって　しまいました。



すると、むこうから

やってきたのは、

すびつつのべらです。

べらはもうせんから

ぼくとなかよしです。

ぼくがそばに

よって、あたまを

なせてやろうと



すると、べらは　うれしそうに　よつて
きました。

とたん、ものすごい　うなりごえ！

べらは　すつとんで　にげだしました。

ふりかえつて　みると、おそろしい

おおむかしの　ちらのぎうるすが　一ぴき

はを　むきだして　おこつて　います。

すごい！　てへっ！　もう　だめだあ……。



